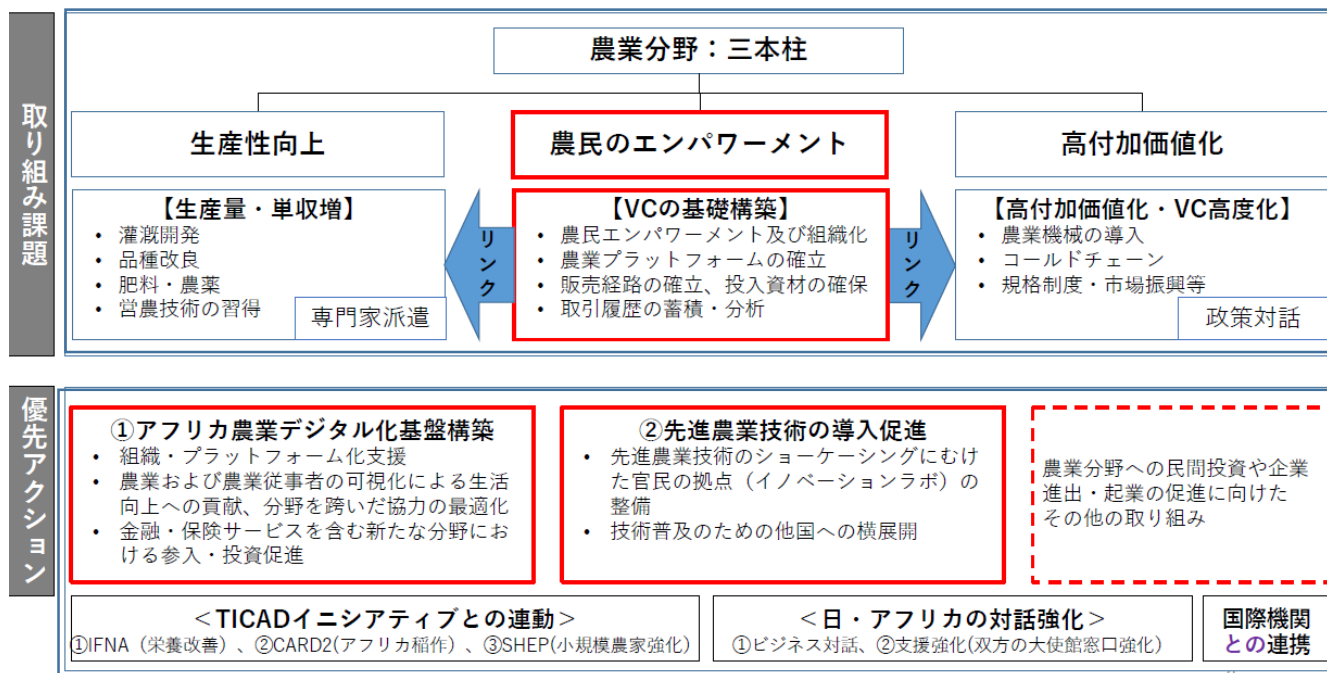


アフリカ農業イノベーション・プラットフォーム構想

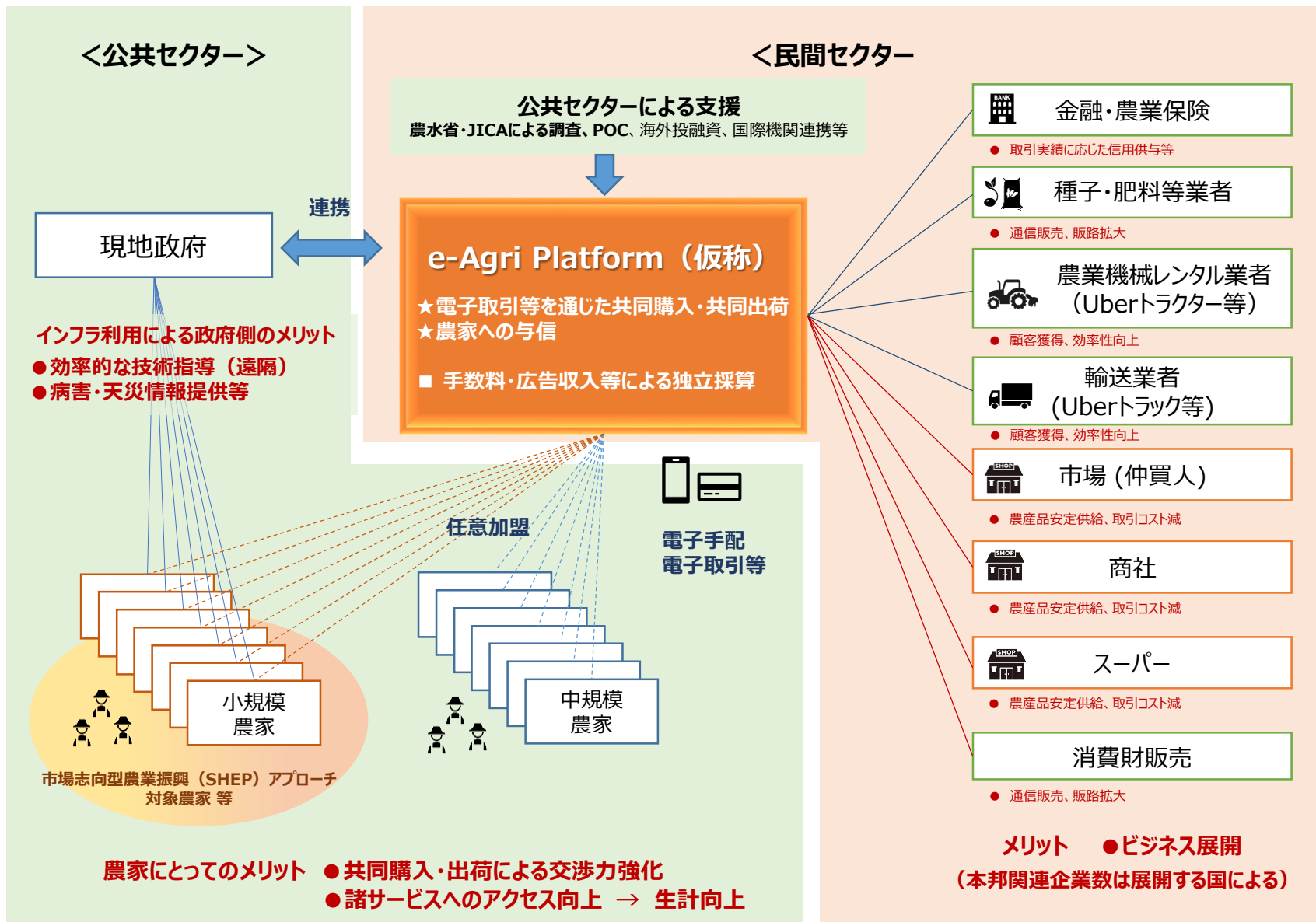
Agriculture Innovation Platform in Africa : AIPA

取組の全体像（振り返り）

- ✓ TICAD 7（2019年8月）において、アフリカビジネス協議会農業ワーキンググループより発表
- ✓ 優先アクションとして①「農業デジタル化基盤構築」②「先進農業技術の導入促進」を官民連携により推進



① アフリカ農業デジタル化基盤構築 “e-Agri Platform”



② 先進農業技術の導入促進（日・アフリカ農業イノベーションセンター） “Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology : AFICAT”

日本

（1）民間連携日本研修

- ✓ 政府幹部・ディーラー・農民組織代表等の日本招へい

拠点国（数か国を選定）

（2）日・アフリカイノベーションセンター

Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology : AFICAT

- ✓ 先進的な技術や農業機械化のための、展示・実証・人材育成・イノベーションの拠点を設置し、日アフリカの官民で推進
- ✓ 活動内容：
 - ① **広域政策アドバイザー派遣**（各国に政策提言・メーカーとの調整）
 - ② 民間企業との協力による**製品等の展示・実証**（デモ地区農民への貸出）
 - ③ 機械化のためのデモ地区**圃場整備**（農道、均平化：～10ha）
 - ④ 収穫後処理施設～輸送の近代化推進（地元企業への貸出）
 - ⑤ **イノベーションラボ化**（メーカー・研究機関の試験の場の提供）
 - ⑥ **トータルコスト検証・対外発信**
 - ⑦ アフリカ諸国に対する**人材育成拠点**（政策、メンテナンス）



重点国

（3）民間連携展示（既存プロジェクトに活動追加）

- ✓ JICAプロジェクトサイト（試験場又は、優良地区）に日本製品の実機展示・活用（購入・メンテナンスは民間企業と要相談）
- ✓ 農業祭などでプレイアアップ、ディーラー研修の場

（4）農村金融スキーム拡充

アフリカビジネス協議会 農業WG ロードマップ

2019.12
農業WGより

